



# 和寒町表彰式

## 菊かおる文化の日 長年の功績たたえ

### 功労章

高橋 政利 様 (三笠)



昭和29年から町職員として40年間奉職、平成6年からは収入役として2期8年勤められ、本町の自治振興発展にご尽力をいただきました。

退任後は、行政区長や開村100周年記念事業検討委員会委員のほか、現在でも地域公共交通会議委員や交通安全協会理事を務められ、また老人クラブ連合会会長

としてもご活躍いただいています。

高橋さんは、長年の行政経験などにより識見に優れ、公正な判断力と行動力をお持ちで、地域はもとより多くの方から信頼され、団体のリーダーとして慕われています。

昭和54年、全国町村会自治功労表彰受賞。

須貝 博夫 様 (西町)



交通安全指導員として40年間務められ、その間、指導員会の副会長、会長を歴任、交通安全意識の啓蒙と

普及拡大にご尽力され、長年、街頭に立って子どもたちの通学時の安全を見守っていただきました。

また、情報公開審査委員会や町自治基本条例策定町民会議委員などの公職を歴任され、現在は町総合計画審議会委員として14年間務められ、今年度の第5次総合計画後期計画やまち・ひと・しごと創生総合戦略策定にご活躍いただいています。

須貝さんは、謹厳実直で温厚な人柄であり、地域はもとより多くの方々から信頼されており、平成12年、和寒町功労表彰受賞。

11月3日公民館において、多数の来賓が出席するなか執りおこなわれました。

塚崎 正 様 (西町)



議長会表彰、平成22年経済産業大臣表彰、さらに昨年は自治功労者として北海道社会貢献賞を受賞されるなど数多くの賞を受賞されています。

大瀬 忠勇 様 (三和)



町議会議員として6期24年、現在は議長として2期目に入っていますが、議会活動だけでなく、商工会役員として会長職も含め約28年、体育協会では会長職も含め9年、また国保運営協議会会長として8年など、本町における商工業やスポーツ、福祉など各分野においても先頭に立って活躍され、その功績は誰もが認めるところです。

和寒町農業協同組合理事を長年にわたって務められ、農協合併の際には代表理事組合長として、合併後は北ひびき農協の副組合長として、農業者のための農協経営に奔走されたほか、農業委員や農業振興対策協議会委員を務め、本町の基

幹産業の発展に多大なご貢献をされました。

また、教育委員や総合計画審議会委員など数多くの要職を歴任され、本町の教育、自治振興にも多大なご尽力をいただきました。

大瀬さんは、温厚誠実な人柄であり、清廉潔白にして卓越した識見で事に当たることから、地域住民はもとより多くの方々から信頼されています。

平成16年、和寒町功労表彰受賞。

## 功労表彰

酒向 勤 様 (東丘)



町議会議員として現在4期目を務められ、本町の自治振興にご尽力いただいで

います。

さらに消防団員として現在まで約23年間従事されているほか、商工会や社会福祉協議会、交通安全協会などの理事職として会の運営発展に精励され、各方面で幅広くご活躍されています。

中原 浩一 様 (松岡)



町議会議員として現在4期目で、先の4年間、副議長として議長を補佐しながら円滑な議会運営に務めてこられました。

また、消防団員として約22年間にわたり精励され、他に農業振興対策協議会委員や総合計画審議会委員など数多くの公職を歴任されています。

工藤 昭 様 (東町)



文化財保護委員会会長として貴重な本町の歴史資料の保護や保存にご尽力いただき、さらには介護保健福祉対策検討委員会委員や高齢者交通安全クラブ理事としてもご活躍いただいでいます。

また、これまでも選挙管理委員会委員や国勢調査員などの要職に就かれ、工藤さんの温厚誠実なお人柄は、地域はもとより多くの方々から信頼されています。

瓜 るみ子 様 (西町)



社会教育委員や介護保健福祉対策検討委員会委員として長くご活躍され、本町の文化振興や社会福祉の向上にご尽力いただいでいます。

また、総合計画審議会委員として、今年度の第5次総合計画後期計画やまち・ひと・しごと創生総合戦略策定にご活躍いただき、瓜さんの品行方正で博愛精神に溢れたお人柄は、地域はもとより多くの方々から信頼されています。

## 善行表彰

海端 實 様 (三笠)



ご長女様のご逝去に際し、町の医療福祉向上に役立てていただきたいと、昨

年10月に多額のご寄付をいただきました。

旭川設計測量株式会社  
代表取締役 先崎 照正 様



今年度、本町の開村100周年記念に際し、多額のご寄付をいただきました。

平成11年の、わっさむ100周年記念でも多額のご寄付をいただき、本町の自治振興に多大なご貢献をいただいでいます。



# ふるさと 永住功労表彰

ふるさと永住功労は、年齢が満80歳以上で、本町に在住している期間が60年以上の方を表彰するものです。受賞者33名を代表して、鹿又榮一郎様に表彰盾を贈呈いたしました。

受賞者は次のとおりです。  
(50音順)

泉谷ミヨ子様(東和)  
伊藤静江様(日/出)  
瓜 藤 タツ子様(三笠)  
加藤ヒサ子様(三笠)  
鹿又榮一郎様(松岡)  
川口萬里様(中和)  
北島信子様(三笠)  
坂本義男様(三笠)  
櫻井清子様(三笠)  
佐藤敬子様(三笠)  
佐藤敏子様(西岡)  
佐藤裕子様(西岡)  
下井瞳様(三笠)  
菅野スズ様(中和)  
鈴木彰夫様(三笠)  
竹内美佐江様(西岡)

田中房子様(西岡)  
田村久子様(塩狩)  
堂前信一様(松岡)  
長屋泰弘様(三笠)  
新山悦子様(東岡)  
番場てる子様(日/出)  
深海武子様(北原)  
藤井清志様(三和)  
藤原三男様(日/出)  
古川美恵子様(南岡)  
南川照子様(西和)  
村井恵子様(北和)  
山下アキ子様(東岡)  
横山正悟様(西岡)  
横山常雄様(東岡)  
渡部和弘様(三笠)



## ふるさと永住功労表彰受賞者



前列左から伊藤さん、川口さん、佐藤(裕)さん、下井さん、古川さん、南さん、下條さん、横山さん  
中列左から北島さん、佐藤(敏)さん、鹿又さん、堂前さん、菅野さん、藤原さん、藤井さん、坂本さん

# 褒賞

佐々木 正 様 (三和)



昭和55年4月、株式会社近藤組に入社、以来35年の長きにわたり勤務され、現在、工事部長としてご活躍されています。

現在は工事部門を統括、社内検査や原価管理を担当され、発注者や地先の方々からも信頼されています。また労務管理や部下の育成にも積極的に取り組まれ、社業の発展に貢献されていますことから、この度の褒賞受賞となりました。

# 栄誉賞

藤田 明郎 様 (旭川市)



昭和40年から12年間、和寒高校で教鞭をとられ、その後、旭川西高校などで教頭を、愛別高校、土別高校、札幌真栄高校では校長を歴任されました。

昭和41年から和寒高校に結成された郷土史研究部の生徒さんが、町の歴史や人々の生活などをつぶさに調査し、集められた膨大な資料は、和寒町郷土資料館建設のきっかけともなりました。その郷土史研究部を指導し、活動を支えたのが当時顧問の藤田さんです。ご自身も郷土史研究者として各地の史実を研究され、その中でも「和寒今昔

物語」など、和寒町に関する著書が出版されています。

昭和50年の開基75周年開村60周年記念に編纂された「和寒町史」、さらに平成11年のわっさむ100周年記念に発行された「和寒町百年史」についても編集委員として、また平成17年の百周年記念和寒神社史の編集局長も務められるなど、和寒町の歴史やその時代の人々の生活などをまとめ、次の世代に伝える大きな役割を担っていただきました。ご功績に対し、栄誉賞を贈らせていただきました。

## 教育委員会 文化奨励賞

赤間 勝代 様 (東町)

平成9年、岳風会に入会以来、多くの吟道大会や発表会に積極的に参加精励され、本年1月には伝位クラス最高位に次ぐ皆伝位を取得、会員の模範となっています。温厚誠実で忍耐力があり物事に対して真剣に取

り組む姿は吟友の信頼も厚く、吟道の普及発展に大きく貢献されています。

虻川理致子 様 (日ノ出)

平成8年に和寒フットクラブに入会され、写真技術の向上と普及のために各種コンテストなどに多くの創作作品を発表され入賞されています。

また研究熱心で指導力に優れ、長年学んだ独自の作画技術を会員のみならず広く町民にも指導し、地域文化の向上にご貢献されています。

## 教育委員会 スポーツ奨励賞

前川 淳一 様 (北町)

平成5年のSPゴルフ愛好会結成当初から、理事として会の運営や競技の普及発展にご尽力され、平成15年からは副会長として会の企画運営の要として活躍されています。

また、体育協会評議員として体育協会の運営はもとより、本町のスポーツ全般にわたって普及振興の一翼を担っていただいています。

十川 勉 様 (三笠)

昭和58年のクラブ発足当初から事務局長として会務

全般を統括され、競技の普及に奔走され、長年にわたって少年団の育成にもご尽力され、全道大会や各種大会で優勝に導くなど、その優れた指導力は誰もが認めるところであり、信頼も厚く多くの方から慕われています。



文化奨励賞・スポーツ奨励賞受賞者 前列左から 虻川さん、赤間さん、前川さん、十川さん